

緑の自転車で駆け回った40年

# 普及活動

## あねやこれや



元・農業改良普及員  
内藤 一夫

### ウナギの「水中もぐり釣り」 日吉に伝わる名人芸

昔、日吉町殿田に、ウナギ釣り名人（故山口助次郎氏）があられました。私にとつては師匠であり、幼少のころから教えを受け、ウナギ釣りの秘法を授かりました。今回は最終回ですから息抜きに、幼少の思い出にお付き合いいただき、地域文化の一端を紹介します。

#### ウナギはどこにいるか？

ウナギは水量の多い大川だけでなく谷川や池にもいて、特に淵や瀬の岩などに多くいます。今回の水中もぐり釣りは、淵の最もウナギの多い場所を対象にお話します。岩や石が砂や泥をかんでいない所。ウロ（ウナギの隠れ家）は川しもが詰まっていて、ガラ（空）ウロではない所。水が強く当たっている所。ウロの出入り口が磨けている所。夕方であれば、すべてのウナギはウロから首を出している。

#### ウナギ釣りの要領

ウナギの居場所を確認し、いる場合は小石を置いて目印にしておく。ウナギの大きさにあった針を使用し、エサをつける。ウナギがいるのを確認できたら、息を十分吸い込み静かにもぐり、ウナギの口元

にエサを持っていく。ウナギが針をくわえてウロに入りながら2〜3回引き込んだ時に、ちよんと針をあわすと引つ掛かって出てくる。釣れていれば、左手に糸を持ち、右手をウナギのウロの出口に持っていき、ウナギの胴体をにぎりウロから出す。右手は腰に当て安定を図り、水面に浮き上がり両足で川岸まで泳ぐ。直接釣りにかかる時間は、わずか約30〜40秒くらいです。

**ウナギの水中もぐり釣り道具(図解)**

**1 ウナギ釣り針(もどりなし)** 針の長さは実物のものです。

- 約2cm 50号 クラス
- 約2.5cm 70〜80号
- 約3cm 100号
- 約3.2cm 150号

**2 ウナギ引掛け針(もどりあり)**

- 約3.8cm 200号
- 麻糸 長さ100cm

**3 竹ヤス(釣り用と引掛け用の2種類を作っておく)**

- 太さ先端2mm
- 長さ50〜60cm
- 末口直径4〜5mm
- フタ

**4 ウナギいどこ** 高さ50〜60cm

**5 針をくくる糸**

**6 小道具入れ(小型のバックなど)**

**7 エサ**

秘法水中もぐり釣りで釣り上げられた400〜600gのウナギ。

「普及活動あねやこれや」は今月で最終回となります。1年間のご愛読ありがとうございました。

## 情報ボックス

# 長イモ栽培に「クレバーパイプ」が威力!

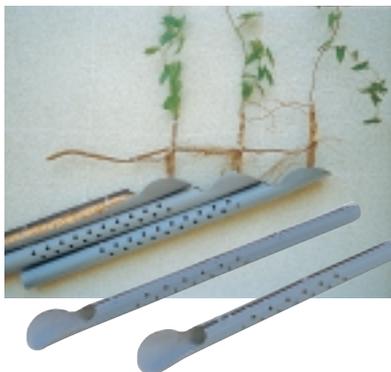
～9月出荷 高品質の長イモが1kg 700円の高値に!～

北海道亀田郡の生産者が「クレバーパイプ」を利用して、長イモの不足時期である9月に市場出荷し、高収益を上げています。

タキイより購入された「クレバーパイプ」600本を使用して、ビニールハウス内に長イモを4月4日に定植しました。9月17日に、製造元である政田自然農園の岩政幸人部長を招き、研修を兼ねた試験掘りを行ったところ、大きいもので1本1.6kg、平均で1.5kgの長イモが収穫され、収量増と品質アップの効果に現場では驚きの声が上がりました。この長イモは、函館青果市場に出荷され、収穫した長イモ(1.6kg)



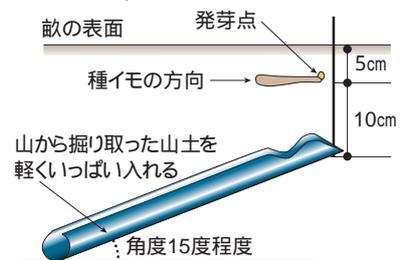
1kg当たり700円の高値となりました。長イモ・自然薯を保護育成する栽培用資材「クレバーパイプ」の特長は次の通りです。高収量・高品質のイモが収穫できる。掘り取りが簡単(掘り取り用機械が必要ない)。



パイプの中に無菌の土を入れるので、畑を選ばず連作が可能。パイプは毎年使用可能(10年程度使用可)。「クレバーパイプ」を利用して、ぜひ高収益を目指してください。

#### パイプの埋め方

株間25cm・傾斜角度15度程度(過湿障害を防ぐにはパイプの先が排水溝より5cm以上上がるようパイプを埋める)



「クレバーパイプ」の詳しいお問い合わせはタキイ種苗資材普及販売課まで。